

## 第42回、第43回防災アカデミーを開催

第42回防災アカデミーが、9月17日(水)、環境総合館レクチャーホールにおいて開催されました。今回は、水谷法美工学研究科教授による「沿岸防災と海岸工学」と題した講演が行われました。

名古屋市の周辺地域では、過去に伊勢湾台風で甚大な被害を受けたことなどから、沿岸災害はもっとも重大な災害の一つとなっています。講演では、画像・映像などによる豊富な事例をもとに、「高波災害」、「侵食災害」、「高潮災害」、「津波災害」という4種類の沿岸災害の実態と原理、そして海岸工学の意義について詳しい説明があり、さらに、海岸施設の整備に加えて、その施設を利用する人への教育の重要性が強調されました。



講演する水谷教授



講演する熊谷主任研究員



第43回防災アカデミー会場の様子

10月24日(金)には、第43回防災アカデミーが開催され、熊谷博之独立行政法人防災科学技術研究所主任研究員による「世界に広がる日本の火山監視技術」と題した講演が行われました。

日本の火山監視技術は世界的に見てトップレベルにあり、その技術の水平展開による発展途上国における減災への期待が高まっています。このような科学的観測にもとづく火山監視には、「観測網の構築・維持」と「それを使う人材育成」の両方が欠かせません。熊谷主任研究員は南米・エクアドルにおける火山観測網構築プロジェクトを主導的な立場で進めており、その実践経験にもとづいた話が展開されました。講演後には、参加者から様々な視点に立った質問が多数寄せられました。

問が多数寄せられました。

## 2008年度あいち男女共同参画社会推進・産学官連携推進フォーラムシンポジウムを開催

2008年度あいち男女共同参画社会推進・産学官連携推進フォーラムシンポジウムが、11月10日(月)、野依記念学術交流館カンファレンスホールにおいて開催されました。

同フォーラムは、愛知県、名古屋市、愛知県経営者協会、連合愛知及び本学によって2004年に設立され、全国的にも類例のない産学官連携型フォーラムとして注目を集めて

てきました。設立5年目にあたる今年度は、「ダイバーシティ」をテーマとし、電気電子情報分野の国際的学会であるIEEE及び産学官連携推進室の共催により行われました。

基調講演では、IEEE JC WIE Japan 代表を務める國井秀子リコーソフトウェア株式会社取締役会長が、「女性がもっと活躍するために～ダイバーシティの推進～」と題して、トップダウンで進める女性活躍のための制度充実や意識改革の施策、それらをスパイラルアップで進めていくことの重要性等について講演しました。続くパネルディスカッションでは、アナウンサーの稲葉寿美氏の司会のもと、6名のパネリストが産学官それぞれの立場から女性のキャリアアップとこれを支援する取り組みについて紹介しました。最後にワークショップを行い、7つのテーマ(企業におけるダイバーシティへの取り組み、公務員という選択、高齢社会のサービスイノベーション、外国人女性研究者のキャリア構築、多様なキャリアパス、研究者のワークライフバランス、仕事と育児の両立支援とキャリアアップ)について、進行役と出席者が情報・意見交換を行いました。出席者からは、講演中も含め活発にコメントや質問が寄せられ、盛況のうちに終了しました。



講演を行う國井氏